
苦情

堤 伸一

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

苦情

【Z-ONE】

Z6180Z

【作者名】

堤 伸一

【あらすじ】

お客様は悪魔です、っていつともあるんですね。

「ハムスターで良いじゃないですか！」

大手家電量販店の周辺機器コーナーから大きな声が聞こえた。

「いや、ですから、これは昔からマウスと呼ばれてましてね、形と長く伸びたコードがネズミみたいだからって」冷や汗まみれの販売員が丁寧に説明しようとするも

「私の手の中にあるものを見なさい。コードなどない！だからハムスターで良いと言っているんです！」ワイヤレスマウスを持つている。でも、商品名には「マウス」の文字がある。彼はこれが気にくわないらしい。

「おっしゃるとおり、しつぽのコードはありません。でもこれはマウスなんです。商品名もワイヤレスマウスですし、なんとかご納得いただけませんでしょつか」

「そうやってすぐに権力にすがる。今は改革の時代なんだ。既得権益を粉砕するのがあなたの方の仕事じゃないのですか！」大きな声だ、このままでは他のお客様の迷惑になりそうだ。いつの間にか方向もずれてきているし、なんとかしなきや。

「わかりました、ハムスターで良いです。ゴールデンでもジャンガリアンでも、お客様の思い通りで良いです」精一杯の誠意を込めて泣きたい気持ちをこらえて頭を下げる。

「わかつていただけて嬉しい。では商品名も替えてくれるんですね」

「印刷済みのパッケージの変更なんて出来るわけがない。しかもここはワイヤレスマウス専門コーナーだ、全部変更しろとか言いかねない。とりあえず手持ちしている商品だけで納得してくれるだ

るつか。

「お手持ちの商品に直ちに訂正をさせていただきます、よろしいでしょうか」

「これだけがハムスターじゃないんですよー棚にも山ほどハムスターが並んでいるじゃありませんか！看板もハムスター「コーナー」じゃないとおかしいでしょうー」だめだ、最悪の展開だ。今日は厄日だ。

「お困り」とのようですが、つるりとはげ上がった頭に背広姿、牛乳瓶の底を思わせるメガネをかけた初老の男性が一人の間に割り込んできた。「マウスの語源は諸説あるのですがな、実は私はそもそもマウス開発チームにおりましてな」一人の視線が彼に突き刺さる。

「マウスは本来我々の発明になるはずでしたが、いろいろ事情があつて今のようなつたんですね」

これは知らなかつた、意外な真実に度肝を抜かれた二人を尻目に彼は続ける。

「せめて名前だけはこいつの当初案を使つて欲しいつて交渉したんですよ。机の上で回すように使うので「まわす」つて。まあちらも都合があつて英語の語源にしたようですがな」

「僕、恥ずかしくなつてきました。ハムスターが好きなばつかりに日本の本当の歴史をわかつてなかつたんですね」

「私こそお客様に正しい情報を伝えできず、誠に申し訳ございませんでした」

客は涙ながらにレジへ向かつていつた。販売員は救いの神に深々とお辞儀し礼を言う。

「助けていただきありがとうございました、まさかマウスの生みの親にお会いできるとは」

「はははは、あれはでたらめです、店員さんがなかなか来ないんで一芝居打つたというわけです」

なんと、救いの神は順番待ちのお客様だったといつわけだったとは。ここは出来る限りサービスしよう。値引きも精一杯に・・・

「いや、私もちょっと聞きたいことがあつたんでな」と電話マー
ナーへ連れてこられた。

「君は電話をかけるとき番号を入力することを何とこいっ?」

「まあ、ダイヤルするって言っていますかね」

「そこじゃ! 今の電話のどこに「ダイヤルがある」。どれもこれもボ
タンじゃないか! 最近じゃあタッチパネルとか言つ始末! おかしい
じゃないか!」

(後書き)

もうダイヤルって言わないかな、電話をかけるですかね。
番号を入力するときってどうなんだろう。フリーダイヤルとか最近
は言わないかな。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6180z/>

苦情

2011年12月20日19時52分発行